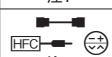


エスクァイア／エスクァイア ハイブリッド (H26/10～R3/12)

〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本 体 の 取 付 方 法				注 意 事 項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。	
				他社部品手配	取付キット類					希望小売価格 （税込）
					型 番	主な付属品				
H26/10～R3/12 ハイブリッドを含む	ZRR80G系 ZRR85G系 ZWR80G系	ワイド2D窓口付車 （オーディオレス） 注1	9型		KLS-Y901D [Ⓚ]	 注4	27,500円	注5,6	フリップダウンモニター取付キット 〈13.3V型対応〉（注15） ●KK-Y110FDⅡ [Ⓚ] 16,500円 （12月発売予定） バックカメラ接続用取付キット（注16） ●KK-Y201BC [Ⓚ] 7,150円	
			8型		KLS-Y803D [Ⓚ]	 注7	22,000円	注5,6		
			W2D		RD-Y101DK	 注8	5,500円	注5,6,9,14		
			2D		KK-Y55DE [Ⓚ]	 注10	4,400円	注5,11,12		
		D.OPの9インチナビ付車 注2	9型		KLS-Y901D [Ⓚ]	 注4	27,500円	注6		
			8型		KLS-Y803D [Ⓚ]	 注7	22,000円	注6		
		異形ラジオ付車 注3	×	取付不可						

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) 全車標準はオーディオレス（ワイド2D窓口で純正ブラケット付）です。
- (注2) ディーラーオプションのT-Connectナビ 9インチモデル付車は、窓口が大きい専用クラスターを使用しているため、標準モデルとワイドモデルの商品は取付不可。なお、元々装着されていた標準仕様にすることができれば取付可能になります（その場合の取付内容については、上段のワイド2D窓口付車の項を参照してください）。
- (注3) メーカーオプションのT-Connect SDナビゲーションシステム付車は、純正ラジオが異形パネル一体型でステレオの取付けは不可。また、ディーラーオプションのT-Connectナビ 10インチモデル（H28/1追加）付車は、専用センタークラスターパネルを使用しているため取付不可。
- (注4) KLS-Y901Dは9V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル（ピアノブラック）の他、ブラケット、ダイレクト接続コネクタ（10P/6P/5P）、アンテナ変換コネクタ（HFC）、ステアリングリモコンケーブル（20P）等が同梱されています。
- (注5) ディーラーオプションのナビ/オーディオ付車で、純正「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」を使用してHFC→JASOに変換されている車両にアンテナを接続する場合は、車両側に接続されている「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」をそのまま使用して接続します（この場合、キットまたは商品に同梱のアンテナ変換コネクタは使用しません）。
- (注6) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。なお、車両のステアリングスイッチの仕様により音量ボタンのみ利用可能です。
- (注7) KLS-Y803Dは8V型カーナビゲーションを取付けるための車種専用の取付キットです。専用パネル（ピアノブラック/シルバーの2トーン）の他、ダイレクト接続コネクタ（10P/6P/5P）、アンテナ変換コネクタ（HFC）、ステアリングリモコンケーブル（20P）、ネジ類等が同梱されています。
- (注8) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ（10P/6P/5P）、アンテナ変換コネクタ（HFC）、ステアリングリモコンケーブル（20P）が同梱されています。
- (注9) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912IV/RW722等）の場合、取付キット KJ-Y15P③（希望小売価格3,850円、税込）も使用可能です。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、RD-Y101DKには配線加工せずに接続が可能なステアリングリモコンケーブル（20P）が同梱されています。
- (注10) KK-Y55DEには窓口左右の隙間を埋めるパネル（L、R）、配線コネクタ（10P/6P）、車速信号他を取出すためのコネクタ（5P）、アンテナ変換コネクタ（HFC）等が同梱されています。
- (注11) ディーラーオプションのナビ/オーディオ付車で、ラジオアンテナの接続に純正「ラジオアンテナコネクタ変換ケーブル」を使用してHFC→JASOに変換されている車両の場合は、取付キット KK-Y40DⅡ/KK-Y45DⅡでも取付可能です。
- (注12) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、取付キット KJ-Y15P③（希望小売価格3,850円、税込）を使用して取付けることも可能です。なお、上記（注11）に該当する車両では、配線キット KY-10P⑧（希望小売価格1,650円、税込）を使用して取付けることも可能です。
- (注13) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-Y201ST⑧（希望小売価格8,800円、税込）、またはステアリングリモコンケーブル KJ-Y101SC④（希望小売価格2,200円、税込）を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CZ912IV/RZ722等）の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。また、車両のステアリングスイッチの仕様により音量ボタンのみ利用可能です。
- (注14) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル（AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W）の場合、RD-Y101DKは不要です。
- (注15) ツインムーンルーフ付車は除きます。なお、13.3V型フリップダウンモニター取付時には、モニター本体の両サイド（ルームランプ裏側付近）と車両のライニングとの間に最大7mmの隙間ができます。また、H26/10～H28/1車では、車両配線を利用することで通線が容易になる「かんたん接続ハーネス」を同梱したキット KK-Y104FD⑧（希望小売価格15,400円、税込）を利用できます（但し、KK-Y104FD⑧は品薄につき、在庫切れになる場合があります）。
- (注16) 別売のバックカメラユニット ND-BC8Ⅱを純正取付位置に設置するための専用ブラケット、車両内配線を利用して接続できる変換コネクタ等が同梱されています。別売のバックカメラユニット ND-BC300/BC9も専用ブラケットを利用して純正取付位置に設置することは可能です。但し、ND-BC300/BC9はND-BC8Ⅱより視野角が広いいため、車両の映り込み範囲が異なります。また、ND-BC300の場合はカメラ同梱の配線を引き回す必要があります（キット同梱の変換コネクタ類は使用できません）。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

エスクァイア／エスクァイア ハイブリッド (H26/10～R3/12)

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PR								注記 B	ユニットタイプ						サテライト		
			TS-Z900PRS	TS-V174S	TS-C1740S C1740	TS-F1750S F1750	TS-C1640S C1640 F1650S F1650	TS-F1050S F1050				TS-X210 X170	TS-A6971F	TS-A1671F	TS-A1371F	TS-G1010F	TS-E1010	TS-STH100	TS-STX510 STX510-B	TS-STX710AS
ワゴン	ダッシュ (純正SP部)	①																		
	Fドア	②③	×	×	×	◇④	×	×												
	キット 使用	③⑤	⊗	⊗	□		□													
	インナー バッフル	③⑥	⊗	⊗⑪	⊗⑪	⊗	⊗											○ ⑧⑨⑩ リアビ ラー部 トリム	○ ⑦⑨ リアビ ラー部 トリム	○ ⑦⑨ リアビ ラー部 トリム
	Rドア	②③	×	×	×	◇④	×	×												
	キット 使用	③⑤	⊗	×⑫	□		□													
	インナー バッフル	③⑬	⊗	⊗⑭	⊗	⊗	⊗													
注記	※H26/10～R3/12車のフロントドア／リアドアには、インナーバッフルUD-K621（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）を使用して「TS-Z132PRS（スパーサー使用）」の取付けが可能です。																			
	① ダッシュボード上の左右はメーカーオプションのパノラミックライブサウンドシステム付車（8スピーカー付）の場合の6.5cmスピーカースペースで、未調査で取付可否は不明です（標準の4/6スピーカー付車にはグリルは装着されていません）。																			
	② 純正スピーカーはリベット止めで、取付穴ピッチが変則のスピーカーです。																			
	③ メーカーオプションのパノラミックライブサウンドシステム付車（8スピーカー付）を除きます（未調査で取付可否は不明です）。																			
	④ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。																			
	⑤ カースピーカー取付キットUD-K121（希望小売価格3,300円、税込、2個1組）使用で可。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。																			
	⑥ インナーバッフルUD-K621（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）／UD-K531（希望小売価格4,400円、税込、2個1組）使用で可。但し、TS-V174S・C1740S・C1740は、UD-K531使用時のみ取付可能です。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。																			
	⑦ リアビラー部トリムの後方寄り直線部の、後方寄りにあるリブに突き当たった位置に取付けます（ブラケットの前側が前方寄りにあるリブに干渉して僅かに浮いた状態になりますが、そのまま取付可能です）。																			
	⑧ スピーカー本体の後部がバックドアに当たらないよう、リアビラー部トリムの後方寄り直線部の最前方位置にブラケットを取付けます。但し、トリム裏側のリブに当たってブラケットが完全に入らないため、リブの切取加工が必要です。また、サードシート乗員の頭部に当たらないよう、スピーカー本体を上方寄りに取付けます。																			
	⑨ メーカーオプションのSRSカーテンシールドエアバッグ付車を除きます。																			
	⑩ Cピラー部にも取付け自体は可能ですが、スピーカー本体がドア開口部にはみ出るため取付不可。																			
	⑪ UD-K531使用時のみ取付可（UD-K621ではエッジ・ロール部のクリアランスがとれないため取付不可）。																			
	⑫ TS-V174Sは奥行有効寸法不足で取付不可。																			
	⑬ インナーバッフルUD-K621（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）／UD-K531（希望小売価格4,400円、税込、2個1組）使用で可。但し、TS-V174SはUD-K621使用時のみ取付可能です。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。																			
	⑭ UD-K621使用時のみ取付可（UD-K531では奥行有効寸法不足で取付不可）。																			

〔PRS／カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊗	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊗	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	⊗	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
⊗	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）		空欄
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		非適合、または未調査で取付可否不明

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊗	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
①	取付可（鉄板加工が必要）	⊗	取付可（スピーカーに付属のスピーカーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。